

# 衆議院原子力問題調査特別委員会ニュース

平成 28. 4. 7 第 190 回国会第 2 号

4 月 7 日（木）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 理事の辞任及び補欠選任

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行いました。

辞任 理事 木内孝胤君（民進）

補欠選任 理事 阿部知子君（民進）（理事木内孝胤君今 7 日理事辞任につきその補欠）

## 2 原子力問題に関する件

- ・原子力規制委員会の活動状況について、田中原子力規制委員会委員長から説明を聴取しました。
- ・若松復興副大臣、井上環境副大臣、星野経済産業大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）東京電力ホールディングス株式会社代表執行役社長

廣瀬直己君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 齋藤洋明君（自民）

- ・原子力災害からの福島復興についての閣議決定に基づく取組の内容を星野経済産業大臣政務官に伺いたい。また、未だに仮校舎を使用している特別支援学校の現状を早急に解消すべきと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・原発の稼働停止に伴い上昇した電気料金が高齢者、低所得者などの家計に与える影響、産業の国際競争力に与える影響、併せて、稼働停止に伴う火力発電所等へのオペレーション上の負荷について、資源エネルギー庁に伺いたい。

### 中村裕之君（自民）

- ・関西電力高浜原子力発電所 3、4 号機の適合性審査において、空冷式非常用発電装置及び使用済燃料ピットの耐震性は確認されているのか、田中原子力規制委員会委員長（以下「田中委員長」という。）に伺いたい。
- ・委員長就任前の 2011 年 4 月に他の原子力の専門家とともに「福島原発事故についての緊急建言」を出した時点で、炉心溶融を確認していたのではないかと、当時の政府の対応にどのような思いを持っていたのか、田中委員長に伺いたい。

### 中野洋昌君（公明）

- ・廃炉・汚染水対策のこれまでの進捗状況、現状及び今後の展開について、田中委員長の評価を伺いたい。
- ・原子力規制庁は、今後、定年退職者が増加することに

より人員不足となる懸念がある。持続可能な人材の確保と育成への取組は組織として重要であることから、その今後の方向性について田中委員長に伺いたい。

### 荒井聰君（民進）

- ・福島第一原発事故から 5 年が経過した。原発事故による避難住民の実態を改めて把握するため、政府として原発避難者に係る白書を作成する必要性、また、避難住民への住宅の提供を継続していくため立法措置を講じていく必要性について、若松復興副大臣に伺いたい。
- ・2011 年の事業で実証実験が行われた除染技術は、今のくらい実用化されているか、活用できる技術がないか改めてレビューすべきではないかと考えるが、井上環境副大臣に伺いたい。
- ・米国原子力規制委員会（NRC）は、2001 年の同時多発テロを受けて、原発のテロ対策を強化したが、我が国の原発の適合性審査の新規制基準には、米国に倣ったテロ対策の基準が盛り込まれているのか、田中委員長に確認したい。

### 木内孝胤君（民進）

- ・福島第一原発における凍土方式の遮水壁による汚染水対策の進捗状況とその効果について経済産業省に伺いたい。併せて原子炉内の燃料デブリの状況、廃炉作業の今後の見通し、多核種除去設備（ALPS）による浄化処理後のトリチウム水の今後の対応についても伺いたい。
- ・国が科学的有望地を提示し、調査への協力を自治体に

申し入れること等を内容とする「特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針」(平成 27 年 5 月閣議決定)の対応状況について資源エネルギー庁に伺いたい。

- ・ベルギーの首都ブリュッセルで起きた連続テロ事件を受けて、我が国では原発等におけるテロ対策の強化、分析若しくは体制等の見直しを行ったのか、原子力規制庁に確認したい。

### **逢坂 誠二君 (民進)**

- ・建設中の電源開発大間原子力発電所は、国際海峡であるため領海が 3 海里しかない津軽海峡に面しており、外国船舶が極めて近くまで接近できることになる。このような基本的な条件の違いに応じてテロ対策に関する規制の強弱を変えることはあるのか、原子力規制庁に伺いたい。
- ・核燃料サイクルを実施しても廃液等の高レベル放射性廃棄物が残る上に、MOX 燃料の使用により新たな高レベル放射性廃棄物が発生すると考えれば、むしろ核燃料サイクルを実施した場合のほうが高レベル放射性廃棄物が増えるのではないかと考えるが、資源エネルギー庁の見解を伺いたい。

### **藤野 保史君 (共産)**

- ・九州電力が川内原子力発電所に免震重要棟を建設する計画を撤回した以上、適合性審査の合格を取り消し、稼働を停止させるべきと考えるが、田中委員長の見解を伺いたい。
- ・同原発における緊急時対策所では、100 人が 7 日間事故対応を行う想定であるが、十分な広さと設備が確保されておらず、機能しないと考えるが、田中委員長の見解を伺いたい。

### **足立 康史君 (おおさか)**

- ・福島第一原発事故が起きた際、2 号機において最悪の事態が起りうる状態にあったが、それを免れた理由及び事故により放出された放射性物質の量について、廣瀬社長に伺いたい。また、そのうちのどれだけがマネジメントできているのか、環境省に伺いたい。
- ・福島第一原発において発生している汚染水について、処理済のものは海洋に放出すべきと考えているが、田中委員長の見解を伺いたい。